

# 第28回 熊本県国保地域医療学会 開催要領

メインテーマ

『 地域包括ケアシステムのさらなる深化  
～地域共生社会の実現に向けて～ 』

日 時 令和6年10月26日（土） 午前9時30分開会

会 場 熊本県市町村自治会館 本館2階講堂

開催方法 現地開催及びオンライン（Zoom）開催の併用による  
ハイブリッド形式

## ごあいさつ



第 28 回熊本県国保地域医療学会  
学 会 長 大 島 茂 樹  
(和水町病院事業管理者兼院長)

第 28 回熊本県国保地域医療学会の開催要領をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

はじめに、日頃から地域包括ケアを通じて地域の住民の皆様が安心して暮らせる社会づくりに貢献されている国民健康保険診療施設、介護施設、自治体の皆様方に心から敬意を表するものであります。

本学会は、国民健康保険に関係する医療・介護・福祉施設および保健行政に携わる多職種の方々更には医療・介護等を学んでいる学生さんたちにも参加していただき、予防や健康づくりから医療、介護、福祉、地域づくりまで幅広い分野をテーマに、関連する多くの職種の方々が日頃の研究や取り組みを発表するとともに活発な意見交換を行い、より質の高い地域包括ケアシステム構築を目指すものです。毎年多くの施設や自治体から地域の実情に応じた様々な研究・工夫が演題として発表されており、なくてはならない研鑽の場となっております。平成 7 年に第 1 回を開催して以来、28 回目を迎えることとなりました。

さて、皆様におかれましては 2025 年の医療提供体制を構築するため、地域包括ケアシステムに取り組んでこられたことと思います。更にその先の 2040 年には、65 歳以上の高齢者数はピークを迎えます。また、介護度が高く医療・介護双方のニーズを有する 85 歳以上の人口の急増、高齢者世帯の増加や認知症の人の増加により、生活

支援や住まいの支援を要する世帯も増加することが見込まれます。同時に生産年齢人口の減少による人材の不足が深刻になることが予測されます。限りある資源で増大するニーズを支えていくため、サービスの提供体制の最適化を図っていくという視点が重要になります。医療・介護の質を維持しつつ、相対的に少ない職員により医療・介護を提供できるようなサービス・支援の提供体制の在り方に変えていくことが必要となります。こうした社会構造の変化については地域差も大きく、地域によって置かれている状況や課題は全く異なることになり、今まで以上に、地域の特性に応じた対応が必要となってきます。各地域の実情に応じて構築し、維持し続けていくことが必要であり、「地域包括ケアシステム」を深化させていくことが求められています。

今回の学会のテーマは「地域包括ケアシステムのさらなる深化～地域共生社会の実現に向けて～」としております。地域を支えるために日々、取組を進められている各分野のご発表をいただき、現状の課題を浮き彫りにして改善への対策を考案する討論になることを期待しています。

また、特別講演では、沖縄県立中部病院感染症内科・地域ケア科の高山義浩先生に「地域包括ケアにおける多職種連携と病院の役割」の演題でご講演いただくこととなっております。高山先生は、フリーライターとして世界の貧困と紛争をテーマに取材活動をされた経歴、厚生労働省でパンデミック対策や地域医療構想など医療政策策定に取り組みされた経歴を持ち、現在は沖縄中部病院で急性期病院と地域包括ケアシステムの連携推進に取り組みされておられます。深い洞察、斬新な視点を言語化したご講演からは新たな気づきを得られることと思います。

本学会を実りあるものにするためにも、国保診療施設関係者をはじめ、医療・保健・介護・福祉に携わる各市町村関係者の皆様には、特段のご理解をいただき、多数の参加をいただきますよう、ここにご案内申し上げます。

## 開催要領

### 1. 目的

国民健康保険関係者、国民健康保険診療施設の関係者等が一堂に会し、相互研究を行い、地域住民が支え合い安心して暮らすことができるよう多職種が連携を強化することで、超高齢化社会に対する地域包括医療・ケアの充実強化と地域包括ケアシステムの構築の強化に努めることを目的とする

### 2. 参加者の範囲

国民健康保険関係者、国民健康保険診療施設の医療従事者及び保健・介護・福祉事業関係者、医療・看護等の学生等

### 3. 主催

熊本県国民健康保険診療施設協議会  
熊本県市町村保健師協議会  
熊本県国民健康保険団体連合会

### 4. 後援（順不同）

熊本県	熊本県看護協会
熊本県市長会	熊本県地域包括・在宅介護支援センター協議会
熊本県町村会	熊本県社会福祉協議会
熊本県医師会	熊本県訪問看護ステーション連絡協議会
熊本県歯科医師会	熊本県老人福祉施設協議会
熊本県薬剤師会	熊本県老人保健施設協会

### 5. 日時

令和6年10月26日（土） 午前9時30分開会

### 6. 開催方法

現地開催及びオンライン（Zoom）開催の併用によるハイブリッド形式  
後日オンデマンド配信を行う

### 7. 会場

熊本県市町村自治会館 本館2階講堂  
熊本市東区健軍2丁目4番10号

8. テーマ

「地域包括ケアシステムのさらなる深化～地域共生社会の実現に向けて～」

9. 内容

(1) 研究発表（口演発表）

※ 発表方法は、現地発表（熊本県市町村自治会館）またはオンライン発表のいずれかをお選びください。

なお、通信障害等がありえることから、なるべく現地発表をお願いします。

【演題分類】

①保健事業（特定健診・特定保健指導を含む）に関するもの	⑪ 栄養管理に関するもの
②介護に関するもの	⑫ リハビリに関するもの
③在宅医療・ケアに関するもの	⑬ ターミナルケアに関するもの
④入院サービスに関するもの	⑭ 施設の運営管理に関するもの
⑤臨床に関するもの	⑮ 職員の資質向上に関するもの
⑥看護に関するもの	⑯ 連携に関するもの
⑦歯科・口腔ケアに関するもの	⑰ 認知症に関するもの
⑧薬剤に関するもの	⑱ 災害時の対応（その対応から見えてきた課題）に関するもの
⑨ICT・DXに関するもの	⑲ 新型コロナウイルス感染症に関するもの
⑩リスクマネジメントに関するもの	⑳ その他

(2) 特別講演

演 題 「地域包括ケアにおける多職種連携と病院の役割」

講 師 沖縄県立中部病院 感染症内科・地域ケア科  
副部長 高山 義浩 氏

## 講師プロフィール

高山 義浩 (たかやま よしひろ)

沖縄県立中部病院

感染症内科・地域ケア科 副部長



～ 略 歴 ～

東京大学医学部保健学科、山口大学医学部医学科卒。九州医療センター、九州大学病院にて初期臨床研修後、2004年より佐久総合病院にて総合診療と在宅医療を学ぶ。厚生労働省を経て、2010年より沖縄県立中部病院において感染症診療に従事。また、同院に地域ケア科を立ち上げ、主として急性期や終末期の在宅医療に取り組んでいる。内閣府規制改革推進会議専門委員。日本医師会総合政策研究機構客員研究員。

著書に『地域医療と暮らしのゆくえ 超高齢社会をともに生きる』（医学書院、2016年）、『高齢者の暮らしを守る 在宅感染症診療』（日本医事新報社、2020年）など

### 10. 日程

8ページに記載のとおり

### 11. 参加者負担金

無料

### 12. 事務局

〒862-8639

熊本市東区健軍2丁目4番10号 熊本県市町村自治会館3階  
熊本県国保地域医療学会事務局（担当：市原）

（熊本県国民健康保険団体連合会保健事業支援課内）

TEL：096-365-0976

ホームページURL：<https://www.kokuho-kumamoto.or.jp/>

E-mail アドレス：43kokushinkyou@kumakoku.jp

## 研究発表申込み

### 1. 申込方法

熊本県国民健康保険団体連合会ホームページ（下記URL）にアクセスしていただき、画面の「熊本県国保地域医療学会」をクリックして、「第28回熊本県国保地域医療学会 研究発表申込書（様式第1号）」をダウンロード後、必要事項を入力の上、Eメールにて申込みください。

※ 原則、1人1題とします。

ホームページURL：<https://www.kokuho-kumamoto.or.jp/>

Eメールアドレス：43kokushinkyou@kumakoku.jp

※申込みの際には、Eメールの件名（タイトル）に「学会研究発表申込み」と必ず入力してください。

※Eメールでの申込みが困難な場合は、事務局までお問い合わせください。

※申込みいただいた方には、後日採否決定通知をメールで送信します。

### 2. 申込期間 令和6年6月24日（月）から7月26日（金）まで

### 3. 発表形式 現地発表（熊本県市町村自治会館）又はオンライン（Zoom）発表

【発表時間6分（スライド10枚程度）、質疑2分以内】

### 4. 演題分類

4ページに記載のとおり。

### 5. 審査・表彰

研究発表の優秀者は、熊本県国民健康保険団体連合会ホームページ、学会誌等で発表し、第29回学会（令和7年度開催予定）で表彰します。

また、最優秀者には、第65回全国国保地域医療学会（令和7年度に和歌山県で開催予定）で発表していただきます。（参加負担金、旅費等は、本学会で負担します。）

### 6. その他

発表者の所属、役職及び氏名、演題名、抄録本文は、抄録集、学会誌及び熊本県国民健康保険団体連合会ホームページに掲載しますので、御了承ください。

現地で発表される場合、自己負担で弁当注文も可能です。

## 参加申込み

### 1. 申込方法

熊本県国民健康保険団体連合会ホームページ（下記URL）にアクセスしていただき、画面の「熊本県国保地域医療学会」をクリックして、「第28回熊本県国保地域医療学会 参加申込書」をダウンロード後、必要事項を入力の上、Eメールにて申込みください。

ホームページURL：<https://www.kokuho-kumamoto.or.jp/>

※現地での参加も可能ですが、希望多数の場合、人数制限する場合があります。

（現地参加の場合、自己負担で弁当注文も可能です。）

※Eメールでの申込みが困難な場合は、事務局までお問い合わせください。

### 2. 申込期間 令和6年8月1日（木）から9月30日（月）まで



## 第28回熊本県国保地域医療学会日程表

時 刻	学 会 内 容
9 : 0 0	受付
9 : 3 0	開会式・表彰
1 0 : 0 0 (2時間40分)	研究発表 15題
1 2 : 4 0	休 憩 (50分)
1 3 : 3 0 (1時間45分)	研究発表 10題
1 5 : 1 5	休 憩 (15分)
1 5 : 3 0 (1時間)	特別講演 (質疑応答含む)
1 6 : 3 0	閉会式

※現時点での日程表となっており、演題数及び進行の都合上、予定時刻と前後する場合がありますので、御了承ください。



## 第28回熊本県国保地域医療学会 研究発表申込書

## 1 申込者情報について

※太枠内に入力してください。

申込者氏名	
所 属	
郵便番号	〒
住 所	
電話番号	
緊急連絡先電話番号 (学会当日連絡の取れる 電話番号)	
Eメール	

## 2 研究発表について

※太枠内に入力してください。

演題分類番号	※ 開催要領を御参照の上、①～⑳の番号をひとつ 入力してください。	
演 題		
具体的な内容		
(ふりがな) 発表者氏名		
職 種		
発表方法	※ 番号を入力してください。 1 現地発表 (熊本県市町村自治会館) 2 オンライン発表	

## 様式第1号

### 《補足》

- (1) Eメール (43kokushinkyou@kumakoku.jp) にて7月26日(金)までにお申し込みください。また、件名(タイトル)に「熊本県国保地域医療学会研究発表申込み」と入力の上、送信してください。
- (2) 発表方法は、現地発表(熊本縣市町村自治会館)またはオンライン発表のいずれかをお選びください。なお、通信障害等がありえることから、なるべく現地発表をお願いします。
- (3) 研究発表申込み資格は、国民健康保険関係者、国民健康保険診療施設の医療従事者及び医療・保健・介護・福祉事業関係者並びに医療・看護等の学生等になります。なお、熊本県外からのお申し込みは、受け付けいたしませんので御了承ください。
- (4) 現地で発表される場合、自己負担で弁当注文も可能です。

### 《採否通知について》

研究発表申し込みに係る採否通知は、8月上旬に送付する予定です。併せて、抄録集に掲載する抄録用原稿の様式も送付します。